

# ふらっぶ通信

第12号

社会福祉法人  
なつか学園  
サーブスマンター  
ふらっぶ

## ムスカシイこと

滝沢 一人

「わかんない」って若い娘さんや子たちが言います。何が・何処がわからないうのかちゃんと話しなさい！と、オジサンは言いたくないです。先日携帯電話の故障を診てもらいに下「モショッブを訪れました。前からそうなんです、実は私、スターバックスと携帯ショッブが苦手なんです。とても緊張するんです。何故かと言つと、訳のわからないことを矢継ぎ早に質問されて沈黙してしまう悲しい過去の経験からです。でもその日は要件が明確で「直してもらふこと」のみのシンプルなお内容だったので自信满满とはいきませんがちょっとリラククスして出かけました。しかし、修理依頼が終わり席を立とうとしたその時、恐怖の質問がやってき

ました。

「お客様、契約内容の変更等はいかがでしょうか？」  
「へ、変更したほうがいいのですか？」  
「そうですね、変更されたほうがグッと安くなるケースがございます。」  
「じゃあ、変更して下さい。」  
すると「どちらのプランになさいますか？」  
とこう来ました。わたし：「ど、どんなプランがあるのですか？」  
「お客様のライフスタイルにあわせた様々なプランをカスタマイズしてご用意しています」と、パンフレットを広げて「様々なプラン」というのを丁寧に説明してくれました。  
「・・・と、いうことです。よろしいでしょうか？」  
「すみません。わかりませんがご不明ですか？」  
と聞くので、「わかんない」と言いそうになりました。

高校の数学の授業を思い出してしまいました。人は本当にわからない時というのか、何処が解からないのかもワカフチイものですね・・・。  
私たちの周りにはわからない事・難解な事が多くあります。現代社会は制度も人間関係も複雑に絡み合っています。その中でも本当はシンプルであるべきなのにとりわけややこしいのが障害のある方たちへの施策だと感じています。一応学校の社会福祉施策についての講義も学び、現場に出ても少しでも利用者の皆さんにお役に立てばと関心を持って制度と接して来ましたが、なかなかムスカシイ。難しいのは私だけだろうか？とわが身の情けなさも思いましたが、福祉系大学で学び社会福祉士なる国家資格を有する若い職員もどうも同じ難しさを抱えているようです。解からない私だけが悪いんじゃないかと最近が開きなある事にしています。制度が複雑すぎるんだと思うんです。同じ

ようなサーブスであったもこれは国の事業、これは市町村事業。このサーブスには別の受給が必要等とまあ複雑な事。自立支援法になつたからとて、この難解さは解消されておらず、本当に障害のある方たちが主体となつてサーブスを選んで行くというの、絵に描いた餅であると感じます。昨年の政権交代後、新政府は障害者自立支援法を2013年8月までに廃止し、「当事者の立場に立つた」新しい法律をつくると明言しました。しかし、なぜこの時期なのかは不明瞭ですが、野党自民・公明党の改正案をほぼ取り入れた形での改正法案が、普天間問題や口蹄疫問題の陰に隠れて、こっそり5月28日衆議院厚生委員会を通して、急なリーダーの交代劇で、先送りにはなりそうですが近々国会にて採決の勢いです。当事者の意見を聞くつて言ったのは何だったのか？制度をシンプルに当事者の使い勝手を反映する方向には無いよう

## 日本国内のニュース。

### 「障害者総合福祉法」について

で気答かい説わかりだに  
す。持えん。明から行れ感  
ちてな私しりのきかじ  
でほい。のてや行やこま  
ーし。下す方このす。  
杯いにわさくをれ成。

### 地域生活の権利を明記へ 「障害者総合福祉法」 具現化向け部会設置も改革推進会議

政府の第3回「障がい者制度改革推進会議」が15日に内閣府で開かれ、障害者自立支援法に替わる障害者総合福祉法（仮称）をどのようなものにすべきか検討した。障害者権利条約には「地域社会で生活する権利」が規定されていることから、新法に

これと同様の規定を盛り込む必要があるとの意見で一致。どう地域生活移行を具現化するかは今後も議論する。ただ、サービスメニューをどうするかなど論点が多い上、検討の急がれる議題でもあるため、3～4月をめどに、総合福祉法にテーマを絞った部会を会議の下に設けることになった。

<http://www.fukushishimbun.co.jp/>

## 第五回スペシャルオリンピックス日本

夏季ナショナルゲーム大阪

2010年11月5日（金）～7日（日）開催！！

スペシャルオリンピックス日本が今年大阪で開催されます。オリンピック、パラリンピックと大会があるように、知的障害のある人たちのスポーツの大会がスペシャルオリンピックスといいます。オリンピックと同様に4年毎に夏季・冬季の世界大会を開催され、来年2011年6月にギリシャ・アテネで「2011年スペシャルオリンピックス夏季世界大会・アテネ」が開催されます。今回の大阪大会は来年のアテネ大会の国内選考も兼ねて開催されるようです。

スペシャルオリンピックス日本は多くの人の協力で支えられています。より多くのアスリートたちにスポーツを楽しめる機会を提供するため、様々な企業も支援をしています。その中でこの3月23日（火）～7月4日（月）まで、株式会社ジャパンエナジーさんが社会貢献活動の一つとしておられる障害者スポーツ応援募金の「クリック募金」でスペシャルオリンピックス日本のためのクリック募金を開始されました。1日1クリックが1円となり、世界大会に出場するアスリートの渡航や合宿開催費等に寄付されるそうです。より多くのアスリートたちがスポーツを楽しみそして活躍できるよう、ご興味のある方は是非1クリックしてみたいかがでしょうか。

（詳しくはこちらを <http://www.son.or.jp/index.html>

スペシャルオリンピックス日本公式HP プレスルーム）

そうなんだー!

へえ!

### ふらっぷ職員のこんなこと

その他の部分で、月ごとに取り組んでいる仕事をピックアップしてみました。研修・意見交換会などを主に記しました。

- 3月**  
16日：右京意見交換会  
17日：かしのき・ふらっぷ調整会
- 議**  
28日：セミヘルパー研修会開催  
30日：第8回理事・評議員会  
31日：退社式
- 4月**  
1日：入社式・辞令式（下記で挨拶させて頂いている、職員の三宅が、なづな学園からサービスタワーふらっぷへ異動してきました）  
12日：なづな学園創立記念日  
13日：かしの木学園創立記念日  
20日：右京意見交換会  
21日：25日・28日：ヘルパー連絡会
- 5月**  
19日：かしのき・ふらっぷ調整会
- 議**  
21日：第1回理事・評議員会
- 6月**  
14日・21日：マナー研修  
16日：かしのき・ふらっぷ調整会
- 議**  
この他にも、毎月法人全体の管理者会議や理事会などが定例で行われています。

はじめまして!!!

4月より  
なづな学園

より異動して来ました、三宅優子と申します。ふらっぷへ来て、早くも2ヶ月が去りました。たくさんの方の利用者さんに出会えて、触れ合っているうちに、あっという間な2ヶ月でした。

最近、新しい趣味を探し中です。映画を見たり、パズルしたり、細かいことしたりするのが好きで、趣味にはしているのですが、もう少し自分発見をしたく、趣味開拓中です。こんな趣味があるという方、教えてください。あと、おいしいものを食べるのが好きなので、どこかでおいしいものがありましたら、教えてください。

まだまだわからないことが多いですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願います。  
三宅 優子

### 祝 Happy Wedding! 寿

いつもお世話になっております。私事で大変恐縮致しますが、この場をお借りして皆様にこの度結婚をいたしましたことをご報告させていただきます。岡崎梢を改めまして「山本梢（やまもと こずえ）」となりました。そして現在子どもを授かりまして、6月末には家族がもう一人増える予定です。出産に伴い5月半ばからしばらくの間、産休・育休とお休みをいただくこととなります。長期にわたるお休みをいただくにあたり、皆様にはご迷惑をおかけするかと思えます。お休みをいただいた分、帰って来た際にはまた笑顔で元気に頑張りたいと思います。まだまだ未熟な私ですが、どうぞ今後

山本 梢



子ども企画!

~ 春爛漫 花背へ雪遊び ~

学齢期の方が集う、「子ども企画」として、3月30日に花背山の家へ行ってきました。春の気配も感じはじめていたのですが、当日はなんと！真っ白な雪がたくさん降りました。「わぁ！真っ白！」「足がすっぽり入るー！」と雪遊びを満喫し、皆で作った手作りホットドッグをお腹いっぱい食べて、幸せな笑顔にたくさん出会えました(^ ^) (あの片隅に作った雪だるまは元気にしているかしら) 次回は夏に企画を計画しています。皆さん楽しみにしてくださいね

「はなそう！あそぼう！ともだちつくろう！  
地域で安心してはたらき、生活できる制度をつくろう！」  
第16回ピープルファースト大会in京都

2010年6月5日(土)~6日(日)にピープルファーストの全国大会が京都で開催されます。ピープルファーストは、知的障害をもつ当事者の団体です。1973年、アメリカのオレゴン州の少女が「知恵遅れ」や「障害者」ではなく、「まず人間として扱われたい(I want to be treated like PEOPLE FIRST)」と発言したことがきっかけとなって広まってきました。現在日本でも、90年代より運動の輪が広がり、各地で当事者たちの運動が盛んになっています。その日本での大会が今回で第16回目を迎えるようです。自立支援法が廃案が決まり、これから福祉の制度はどのようになって行くのか。不安を抱えている人も多い中、知的障害をもつ当事者が「自分達が地域で暮らしていける制度をどうしたらつくれるのか」を話し合います。また分科会では「仕事のこと」や「自立生活」、「グループホームのこと」や「恋愛のこと」など、さまざまなテーマについても当事者同士で相談したり意見交換をするようです。



(お問い合わせ: 第16回ピープルファースト大会in京都実行委員会 075-671-8484 ホームページ <http://www.jcil.jp/pf-kyoto/>)

編集後記

あつと言っ  
間に夏ですな  
!!ふらっぶでは、早くもク  
ラーが大活躍しています。  
そんな最中のエピソードを  
一つ。なんと「蜂」がふらっ  
ぶに迷い込んできました。  
しかも結構大きな「蜂」で  
す。「あしなが蜂」です!  
そのうち出て行くだろうと  
いう浅はかな願いは叶わず、  
ずーっとブンブン言わせて  
飛び回っています。そん  
な時、ある男性職員が「い  
よいよあかんなー」と殺虫  
剤を手に立ち上がりました  
!!そして、ブシュー!と一  
撃で「蜂」はふらふらと外  
に逃げて行きました。よかつ  
たああ 一件落着で、今日  
もふらっぶは元気にがんばっ  
ています。

夏は虫の発生が多くなる  
季節です。皆さんも「蜂」  
と出くわす事があるかもし  
れませんが、どうぞどうぞ、  
お気をつけ下さい。